

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 4 年 1 月 29 日

公表:令和 4 年 2 月 7 日

事業所名 放課後等デイサービスあお

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	75%	25%		
	2 職員の配置数は適切である	75%	25%		
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	25%	75%		手すり等の設置を行っておりますが、未だ不十分な箇所がありますので、随時改善しています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%		
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	評価表で頂いたご意見を次年度の環境整備等に取り入れ改善へ向けた取り組みを行っています。	直接的な意見交換につなげるため、保護者会等の実施を行いより良い環境作りに努めます。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	この結果は、ホームページやSNS、会報の作成を行い、公表させていただきます。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0%	100%		今後、検討させていただきます。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	オンライン等の研修に積極的に参加し、知識の向上に努めています。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	児童発達支援管理責任者と保護者で年2回の面談と日頃の情報共有を行い、今必要な課題に即した内容の計画を作成しております。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%		
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	月単位での予定表を作成し、分野の偏りがないよう取り組んでいます。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%	0%	平日は集団療育と学習課題への取り組みを行い、休日には行事企画による生活能力の向上を図っています。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%		
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%		
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%		
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%		
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	100%	0%			
関係者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	原則児童発達支援管理責任者が参加しておりますが、場合により担当指導員の同席を行い情報提供しております。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%	0%	学校教員との直接的な連携が難しい場合には、保護者を通じて連絡しております。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている				
現在対象となる児童が在籍しておりませんので回答できませんが、その必要があった際には各関係機関との連携を図り、利用児童が安心できるよう配慮させていただきます。					

関係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			現在対象となる児童が在籍しておりませんので回答できませんが、その必要があった際には各関係機関との連携を図り、利用児童が安心できるよう配慮させていただきます。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	25%	75%	地域の公園にお出かけし、障がいのない子供との交流を行っています。	コロナ感染対策のため、他施設の児童との交流を控えていますが、積極的に取り組みたいと考えております。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0%	100%		機会があれば参加させていただきたいと思っております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	100%	0%		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0%	100%	現在は年1回の懇親会のみのお交流となっております。	父母の会の設置を行い、保護者様の連携を図ることができるような体制を検討しております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	苦情があった際には、すぐに上司に相談し迅速な対応ができるよう取り組んでいます。事故報告書、苦情解決報告書をまとめ、職員間の情報共有を図ることで、再発防止につなげています。	苦情・要望の内容に関しては、保護者全員への周知・説明の機会がありませんでしたが、今後は通信等に掲載しご理解いただけるよう取り組みます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	月2回会報の発行を行い、活動の内容、職員の体制変更、保護者へのお知らせ等を掲載しております。	保護者様に必要な情報を載せることができるよう掲載内容の精査と、コードモンやSNSを利用した情報共有を行います。
保護責任等	35	個人情報に十分注意している	100%	0%	個人情報を使用する際は、個人情報使用同意書に記載した承を得た事項のみとしています。記載されていない事項に関する場合は、必ず保護者様へ情報開示の説明を行い同意いただいた上で使用しております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	25%	75%	大きな行事を企画した際には、事業所職員及び利用児童以外の方が参加し交流しています。	コロナ感染対策のため、不特定多数の方々との交流を控えていますが、積極的に取り組みたいと考えております。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%	0%		マニュアルの再精査と保護者への周知へ取り組みます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	地域柄起こりうる津波を想定した訓練を行いました。津波が来た際の避難経路の想定、児童への津波の危険性の学習に取り組んでいます。	火災、地震等の災害に加え、不審者等の対応訓練を行うことを検討しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%	0%	生命の危機等にあつた際には身体拘束を行うことに対し保護者への説明と同意書への署名をもって対応しています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%	医師の指示書での確認と保護者との面談を行い、対応の方法を検討しています。また、国内の教育機関等で使用されているガイドライン等も参照し判断をしています。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	ヒヤリハット、インシデント、アクシデント報告書の作成を行い、職員間の情報共有と再発防止に努めています。		